記載例

第１号様式（第４条関係）
（その１）

令和〇年度固定資産税に係る固定資産審査申出書

地方税法第 432 条の規定に基づき審査の申出をします。

<table>
<tr><td rowspan="7">令和〇年〇月〇日

会津若松市固定資産評価審査委員会</td><td rowspan="4">審査申出人</td><td colspan="2">住所
（所在地）</td><td>会津若松市〇〇町〇番〇号</td></tr>
<tr><td colspan="2">氏名
（名称）</td><td>会津　太郎</td></tr>
<tr><td rowspan="2">代表者又は管理人</td><td>住所</td><td></td></tr>
<tr><td>氏名</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">総代又は代理人</td><td colspan="2">区分</td><td>総代・代理人　（該当するものを〇で囲みます。）</td></tr>
<tr><td colspan="2">住所</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">氏名</td><td></td></tr>
<tr><td>審査の申出の趣旨及び理由</td><td colspan="4">別添審査申出明細書 {土地 1枚、家屋 1枚、償却資産 1枚} のとおり</td></tr>
<tr><td>口頭で意見を述べる機会の希望の有無</td><td colspan="4">有・(無)</td></tr>
<tr><td>その他必要な事項</td><td colspan="4">地積測量図（土地）、竣工図、見積書（家屋）、見積書（償却資産）</td></tr>
</table>

（備考）

1　代表者若しくは管理人、総代又は代理人は、その資格を証明する書面を添付してください。

2　口頭で意見を述べる機会のみを代理人による場合は、「総代又は代理人」欄に記載せず、「その他必要な事項」欄に「口頭で意見を述べる機会の代理人」と明記の上、代理人の住所及び氏名を記載してください。

3　証拠書類等を添付する場合は、「その他必要な事項」欄にその書類名を記載してください。

4　審査申出書の提出後、審査の決定までの間にその記載事項に異動を生じた場合は、遅滞なくその異動事項を文書で届け出てください。

記載例

第１号様式（第４条関係）
（その２）

<table>
<tr><td colspan="4">審 査 申 出 明 細 書　（　土　地　）</td><td>※番　号</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">申
出
人</td><td>住　所
又　は
居　所</td><td colspan="4">会津若松市〇〇町〇番〇号</td></tr>
<tr><td>氏　名
（名称）</td><td colspan="4">会津　太郎</td></tr>
<tr><td>所　在</td><td colspan="2">会津若松市〇〇町〇〇番〇</td><td>地　積
床面積
数　量</td><td colspan="2">〇〇〇．〇〇㎡</td></tr>
<tr><td>地　目
種　類</td><td colspan="2">宅地</td><td>台　帳
価　格</td><td colspan="2">〇〇，〇〇〇円</td></tr>
<tr><td colspan="2">申出に係る
処分の内容</td><td colspan="4">令和〇年度固定資産税の賦課決定</td></tr>
<tr><td colspan="2">処分があった
ことを知った
日</td><td colspan="4">令和〇年〇月〇日</td></tr>
<tr><td colspan="2">申出の趣旨</td><td colspan="2">上記の賦課決定における上記の土地に係る台帳価格についての不服</td><td>決定を求めようとする価格
（円）</td><td>〇〇，〇〇〇円</td></tr>
<tr><td colspan="2">申出の理由</td><td colspan="4">上記の土地は、〇〇〇であるため、台帳価格は高すぎる。</td></tr>
</table>

（備考）

1　※印の欄は、記入しないでください。

2　この明細書は、１筆（棟、細目）ごとに別紙としてください。

3　明細書の記載事項に不備がある場合、補正を求めることがあります。

記載例

第１号様式（第４条関係）
（その２）

<table>
<tr><td colspan="4">審 査 申 出 明 細 書　（　家　屋　）</td><td>※番　号</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">申
出
人</td><td>住　所
又　は
居　所</td><td colspan="4">会津若松市〇〇町〇番〇号</td></tr>
<tr><td>氏　名
（名称）</td><td colspan="4">会津　太郎</td></tr>
<tr><td>所　在</td><td colspan="2">会津若松市〇〇町〇番〇号</td><td>地　積
床面積
数　量</td><td colspan="2">〇〇〇．〇〇㎡</td></tr>
<tr><td>地　目
種　類</td><td colspan="2">居宅・木造</td><td>台　帳
価　格</td><td colspan="2">〇〇，〇〇〇円</td></tr>
<tr><td colspan="2">申出に係る
処分の内容</td><td colspan="4">令和〇年度固定資産税の賦課決定</td></tr>
<tr><td colspan="2">処分があった
ことを知った
日</td><td colspan="4">令和〇年〇月〇日</td></tr>
<tr><td colspan="2">申出の趣旨</td><td colspan="2">上記の賦課決定における上記の家屋に係る台帳価格についての不服</td><td>決定を求めようとする価格
（円）</td><td>〇〇，〇〇〇円</td></tr>
<tr><td colspan="2">申出の理由</td><td colspan="4">上記の家屋は、〇〇であるため、台帳価格は高すぎる。</td></tr>
</table>

（備考）

1　※印の欄は、記入しないでください。

2　この明細書は、１筆（棟、細目）ごとに別紙としてください。

3　明細書の記載事項に不備がある場合、補正を求めることがあります。

記載例

第１号様式（第４条関係）
（その２）

<table>
<tr><td colspan="4">審 査 申 出 明 細 書　（ 償却資産 ）</td><td>※番　号</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">申
出
人</td><td>住　所
又　は
居　所</td><td colspan="4">会津若松市〇〇町〇番〇号</td></tr>
<tr><td>氏　名
（名称）</td><td colspan="4">会津　太郎</td></tr>
<tr><td>所　在</td><td colspan="2">会津若松市〇〇町〇番〇号</td><td>地　積
床 面 積
数　量</td><td colspan="2">1</td></tr>
<tr><td>地　目
種　類</td><td colspan="2">構築物</td><td>台　帳
価　格</td><td colspan="2">〇〇，〇〇〇円</td></tr>
<tr><td colspan="2">申 出 に 係 る
処 分 の 内 容</td><td colspan="4">令和〇年度固定資産税の賦課決定</td></tr>
<tr><td colspan="2">処分があった
ことを知った
日</td><td colspan="4">令和〇年〇月〇日</td></tr>
<tr><td colspan="2">申 出 の 趣 旨</td><td colspan="2">上記の賦課決定における上記の償却資産に係る台帳価格についての不服</td><td>決定を求めようとする価格
（円）</td><td>〇〇，〇〇〇円</td></tr>
<tr><td colspan="2">申 出 の 理 由</td><td colspan="4">上記の償却資産は、〇〇であるため、台帳価格は高すぎる。</td></tr>
</table>

（備考）
1　※印の欄は、記入しないでください。
2　この明細書は、１筆（棟、細目）ごとに別紙としてください。
3　明細書の記載事項に不備がある場合、補正を求めることがあります。